

5-Hydroxymethylfurfural(HMF)および 2,5-FuranDicarboxylic Acid(FDCA)類

株式会社グリーンケミカル

会社概要

会社名 株式会社グリーンケミカル
(東工大発ベンチャー認定第88号)

設立 2018年10月23日

代表取締役CEO 張 錦良

資本金 3000万円(2024年6月現在)

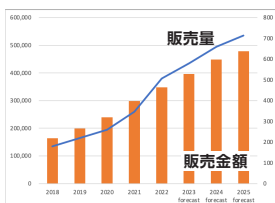
本社・ラボ 〒251-8555
神奈川県藤沢市村岡東二丁目26番地の1
湘南ヘルスイノベーションパーク

事業内容 バイオマス変換触媒製造及び販売
反応プロセスの開発及び販売
カーボンニュートラル化成品の製造及び販売

世界中でバイオプラスチックに注目が集まっている

・国内政策で、2030年までにバイオプラスチックを約200万トン導入を目指すことを掲げている
・各企業でプラスチック資源循環アクション宣言で、バイオプラスチックの利用が期待される
▶石油資源プラスチックであるPETの代替として、PEF樹脂(ポリエチレンフランエート)に着目!

PEFとバイオPETの市場動向



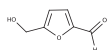
2025年予想ではバイオPET/PEF市場は約50万ton/年

PET(比較対象)	100%バイオ PEF樹脂
従来通りの用途	高ガスバリア性 PET対比で O ₂ 10倍、CO ₂ 4倍、H ₂ O 2倍
原料TPAが石化資源由来	原料FDCAはバイオ資源由来

・環境省バイオプラスチック導入ロードマップ バイオプラスチック導入ロードマップ | 環境再生・資源循環 | 環境省 (env.go.jp)
・富士キメラ総研 [2022年 バイオケミカル・脱石油化学市場の現状と将来展望]
・プラスチック資源循環戦略(環境省)
・各企業のプラスチック資源循環アクション宣言一覧(農林水産省)

取扱製品に関して

5-Hydroxymethylfurfural (HMF)

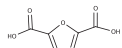


HMFの製造実績



純度>99%

2,5-FuranDicarboxylic Acid (FDCA)

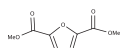


FDCAの製造実績



純度>99%

2,5-FuranDicarboxylic Acid Dimethyl Ether (FDCA-2Me)



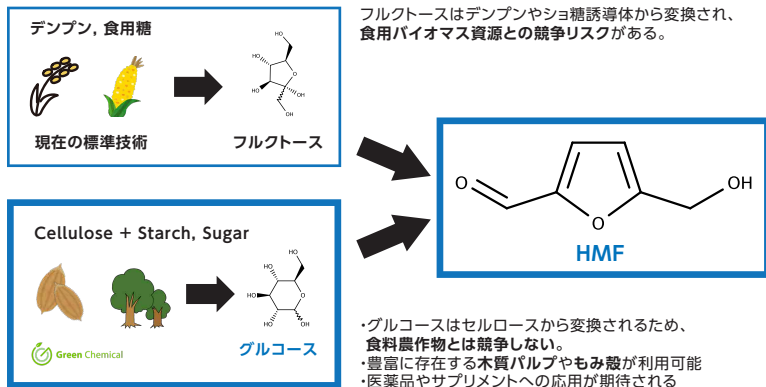
FDCA-2Meの製造実績



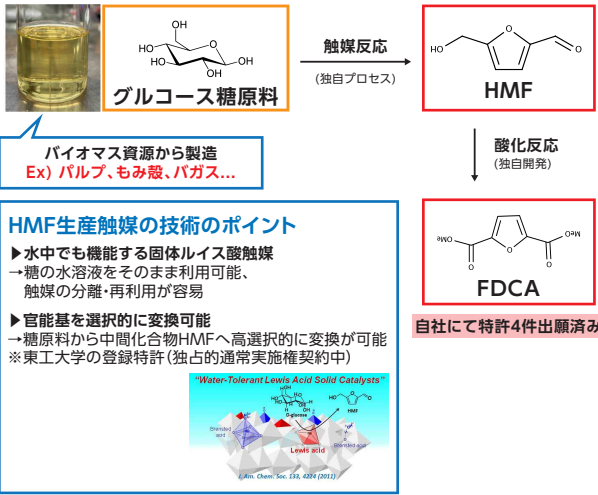
純度>99%

非可食バイオマス資源の活用(従来法との比較)

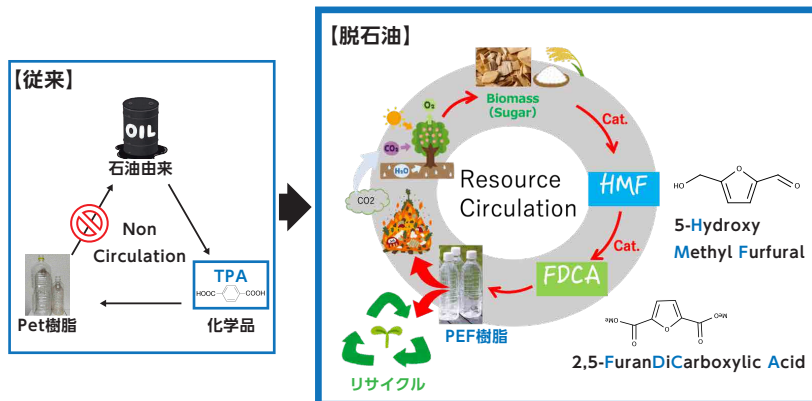
非可食バイオマス資源から抽出したグルコースを原料に用いる。



グリーンケミカルのコア技術



脱石油!持続可能なバイオプラスチック製造



問合せ先

オー・ジー株式会社 経営戦略本部 新規事業開発部
〒103-8417 東京都中央区日本橋本町2-8-7
担当者: 馬野
TEL: 03-3665-8502 Mail: y-mano@ogcorp.co.jp

製造元

株式会社グリーンケミカル
〒251-8555 神奈川県藤沢市村岡東二丁目26番地の1
湘南ヘルスイノベーションパーク内

